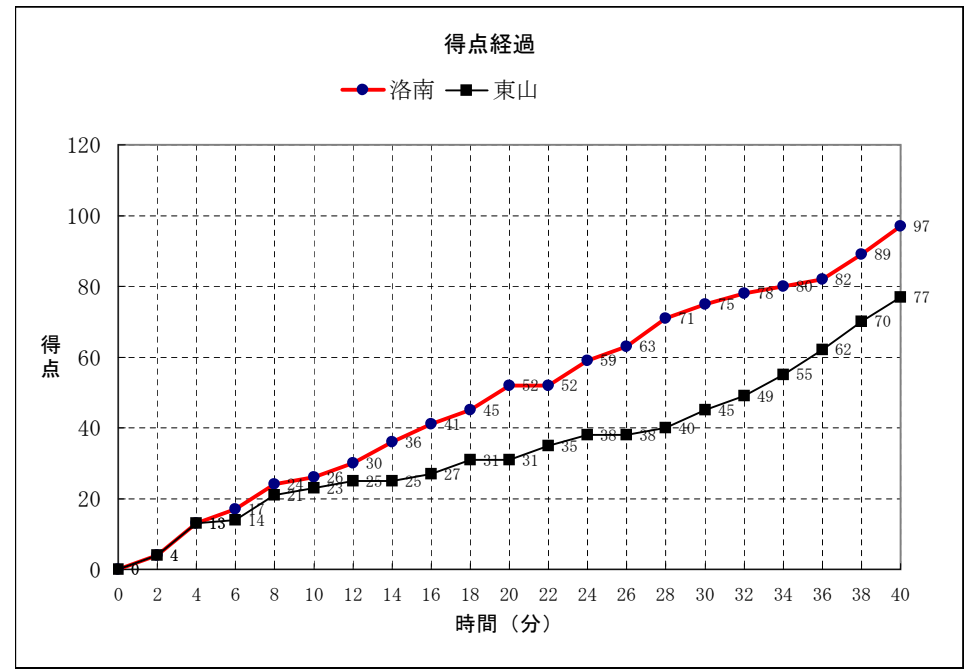


平成19年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技  
 第60回全国高等学校バスケットボール選手権大会 京都府予選 兼  
 第54回近畿高等学校バスケットボール選手権大会 京都府予選  
 個人トータル表

男子		平成19年6月3日		14:00 開始													
決勝		京都市体育館		M													
◎																	
洛南	97	<table border="1"> <tr><td>26</td><td>1st</td><td>23</td></tr> <tr><td>26</td><td>2nd</td><td>8</td></tr> <tr><td>23</td><td>3rd</td><td>14</td></tr> <tr><td>22</td><td>4th</td><td>32</td></tr> </table>	26	1st	23	26	2nd	8	23	3rd	14	22	4th	32	77	東山	
26	1st	23															
26	2nd	8															
23	3rd	14															
22	4th	32															
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則				
* 4	田村 晋	12	0	5	2	1	4	平田 将士	0	0	0	0	0				
* 5	辻 直人	32	7	5	1	0	* 5	アルビン ジョセフ	24	0	12	0	2				
6	加藤 貴大	0	0	0	0	0	* 6	古川 大介	2	0	1	0	5				
7	谷口 達朗	4	0	2	0	1	7	柳本 光	3	1	0	0	0				
8	柳田 将人	0	0	0	0	0	8	前田 和完	-	-	-	-	-				
9	神津 悠平	0	0	0	0	0	* 9	川嶋 勇人	8	2	1	0	1				
* 10	谷口 大智	14	0	6	2	1	10	今村 直樹	23	0	10	3	2				
* 11	松岡 大騎	12	0	4	4	2	11	鄭 凱	0	0	0	0	2				
12	人見 侑太	0	0	0	0	0	12	妹尾 翼	-	-	-	-	-				
* 13	比江島 慎	23	1	9	2	3	13	藪内 悠貴	-	-	-	-	-				
14	木村 健吾	0	0	0	0	0	14	大八木 誉之	0	0	0	0	1				
15	相井 昂大	-	-	-	-	-	15	木曾 太河	0	0	0	0	3				
16	加藤 寛樹	-	-	-	-	-	16	肥後 宗孝	0	0	0	0	0				
17	蛭名 涼	0	0	0	0	0	* 17	浅尾 潤一	9	3	0	0	3				
18	河上 宗平	0	0	0	0	0	* 18	金澤 知也	8	2	1	0	0				
コーチ	吉田 裕司						コーチ	大澤 徹也									
Aコーチ	作本 信夫雄						Aコーチ	田中 幸信									
合計		97	8	31	11	8	合計		77	8	25	3	19				
主審: 岩木 太郎																	
副審: 富島 健司																	



〔戦評〕  
 スターティングメンバーは、洛南④⑤⑩⑪⑬、東山⑤⑥⑨⑰⑱。  
 洛南はマンツーマン、東山は3-2のゾーンでスタート。出足から東山は⑤アルビンがジャンプシュートを立て続けに決め、さらに⑰浅尾、⑱金澤の1年生コンビが連続で3Pを決めるなど洛南をリード。対する洛南は⑤辻が3本連続の3Pを決めるなど両チームとも序盤から高確率でシュートの入れあいになる。その後、洛南がリードするも東山も譲らず、1Qを26-23で洛南のリードで終える。  
 第2Qに入り東山は、⑤辻、⑬比江島を激しくマーク。トライアングルツールのゾーンで局面の打開を図る。一時は洛南のアウトサイドシュートが外れ、成功したかに見えたが、洛南の粘り強いディフェンスからの速攻が次々と決まる。逆に東山は、1Qに決まっていたアウトサイドシュートが外れ、じりじりと点差が開き始め、52-31の洛南21点リードで前半を終える。  
 第3Qも東山は前半に引き続きトライアングルツールのゾーンで洛南のアウトサイドのシュートミスを誘い効果を見せるも、洛南⑩谷口がゴール下でふんばり、なかなか東山ペースにさせない。その後も洛南⑩松岡や④田村が速攻を決め75-45とリードを30点に広げて3Qを終了。  
 第4Qは、それまでの流れとは反対に、東山が洛南のシュートミスから反撃。⑤アルビン、⑩今村がゴール下で洛南と互角以上の活躍を見せ、また⑨川嶋をはじめとするガード陣も3Pシュートを次々と決め、点差を20点まで詰めるが、ここでタイムアップ。洛南が37年連続37回目の優勝を決めた。  
 高体連 西田 和史 (山城高校)